

講習の名称	【選択】 幼保小連携を考える
講習の概要	幼保小連携について現状と課題を解説する。学びの連続性を保証するための、5歳児後期から1年生前期にかけての接続期のカリキュラムの具体化について、実践事例を検討しながら、受講生同士の討論を通して理解を深める。
担当講師	藤岡 久美子（大学院教育実践研究科担当教授）
講習開設日	平成30年8月3日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	基盤教育1号館2階126教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭・幼稚園教諭
受講予定人数	40人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	幼稚園教育要領(平成29年)をお持ちの方はご持参ください。また、山形県教育委員会作成の「幼保小連携スタートプログラム」冊子をお持ちの方はご持参下さい。1年生あるいは5歳児の担任経験のある方は、その時の自身の実践に関わる資料(指導案、週録など)があれば、ご持参ください。
評価基準	①全ての時間、出席していること ②テストの得点が60点以上であること。
評価の観点	講習内容を理解し、幼保小接続期のカリキュラムを提案できるか否か。
その他特記事項	